

令和4年度 養殖共済の加入実績

今年度の養殖共済の加入状況は、一部地域の当歳魚養殖及び初冬に契約がスタートするさけ・ます養殖を除き、主要魚種の7月末時点の実績がほぼ固まりました。

昨年のもじゃコの大不漁に加え、コロナ禍における需要の減少に伴う放養尾数減等により共済金額ではまち養殖 537 億円（前年比 84%、106 億円減）、たい養殖 437 億円（前年比 89%、55 億円減）、くろまぐろ養殖 398 億円（前年比 92%、36 億円減）、かんぱち養殖 269 億円（前年比 85%、47 億円減）となり、養殖共済全体で共済金額 1,889 億円（前年比 89%、235 億円減）と昨年度実績を大きく下回りました。

また、積立ぷらすの加入実績は、養殖共済同様に放養尾数減等のため、漁業者積立額 73 億円（前年比 81%、17 億円減）となりました。

最近頻発している線状降水帯による豪雨、台風、黒潮の蛇行による高水温や赤潮など、養殖業は常に自然災害等に脅かされています。さらには、餌料・燃油価格の高止まり、感染者を急増させている新型コロナウイルス第7波の影響の懸念など不安は増すばかりです。

こうした状況だからこそ、共済団体は引き続き、漁業経営のセーフティネットとして「ぎょさい」と「積立ぷらす」の浸透・定着に努めてまいります。

令和4年度の加入実績（7月末累計）

（単位：百万円）

区 分	共済金額			漁業者積立額		
	本年度	前年度	前年比	本年度	前年度	前年比
漁 獲 共 済	81,991	84,574	97%	6,012	5,732	105%
養 殖 共 済	188,912	212,415	89%	7,283	9,014	81%
特 定 養 殖 共 済	5,168	4,811	107%	238	219	108%
漁 業 施 設 共 済	7,983	7,867	101%			
地 域 共 済	5,645	6,893	82%			
合 計	289,699	316,560	92%	13,533	14,965	90%